

太子町防災訓練で浸水歩行体験を実施

R1.10.27

～洪水時の避難について体験を通して学ぶ～

—姫路河川国道事務所—



太子町では、毎年住民が参加する防災訓練を実施し、防災意識の向上に努めています。

今回も自主防災組織と防災関係機関が集まり、指定避難所及び指定緊急避難場所である石海小学校で近年多く発生している豪雨や地震などの災害発生を想定した実践的な訓練を行いました。

位置図



- 実施日：令和元年10月27日（日）
- 実施時間：8：30～11：30
- 場所：太子町立石海小学校運動会・体育館
- 参加人数：約430名
- 主催：太子町

- 【参加団体】
- ＜自主防災組織など＞
石海地区線路南の9自治会
(岩見構上、岩見構下、太子ニュータウン、吉福、沖代、米田、塚森、相坂団地、竹広南)
 - ＜防災関係機関など＞
姫路河川国道事務所、自衛隊、たつの警察署、太子町消防団、太子消防署、太子町社会福祉協議会、たいし防災リーダー会、石海小学校、太子高等学校、岡本ポンプ、三浦消防

浸水歩行体験



浸水想定区域図の説明も行いました

体験者からのコメント

- ・10センチぐらいの深さしかないのに、水の流が速くて驚いた。
- ・足元が見えなくて少し怖かった。
- ・避難する際には、傘が杖替わりになることが分かって勉強になった。

会場内の訓練（一例）



倒壊家屋における人命救助訓練



現地対策本部の様子



現状報告をうける姫路河川国道事務所 森田防災課長(右)



土のうづくり体験

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 姫路河川国道事務所 調査課
〒670-0974 兵庫県姫路市北条1-250 TEL：(079) 282-8211

浸水深と避難行動についてはこちら→<https://www.river.go.jp/kawabou/reference/index05.html>

